

八戸発！JAMSTECの小学校向け海洋STEAM教材について

1 概要

- 当市では、令和5年3月より国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）の「海洋STEAM事業」に協力している。
- その中で、市教育委員会では市立吹上小学校を協力校として、小学校向けの「海洋STEAM教材」を開発している。
- この度、「1巻 海の生き物と環境の変化について」をテーマにした教材が完成し、一般社団法人「学びのイノベーション・プラットフォーム」のウェブサイト（<https://community.plij.or.jp/>）に掲載された。
- 今後、JAMSTECのウェブサイトにも掲載される予定。

2 STEAM教育について

- 文部科学省では、STEM（Science, Technology, Engineering, Mathematics）に加え、芸術、文化、生活、経済、法律、政治、倫理等を含めた広い範囲で“A”を定義し、各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な学習を推進している。
- これまで、高等学校におけるSTEAM教育の実践事例があるが、小学校における事例や教材は少なく、本教材は全国に先駆けた取組であると言える。

3 これまでの取組について

- 令和5年3月から6月にかけて、JAMSTECと市教育委員会、市立吹上小学校で継続的にオンライン会議を開催し、教材等を作成。

【作成した教材等】

- ・児童用テキスト ・児童用ワークシート
- ・指導者用レッスンスライド ・指導者用指導書
- 5・6月に市立吹上小学校で実践授業を行い、教材等の有効性を確認。

【「海洋STEAM教材」を活用した実践授業の成果】

- ・すべての子どもにとって「自分事」となること
- ・学習したことを駆使して、「正解のない問い」を考える学びとなること
- ・生涯にわたって、「課題解決のために学ぼう」とする意欲につながる
- 8月3日（木）我が国の海洋研究を推進する全国市議会議員連盟総会・研修会（静岡）において、JAMSTECがこれまでの取組を発表。

4 今後の予定について

- 「海洋STEAM教材」を市立各小学校に周知し、学習での活用を呼びかける。
- 市教育委員会では、JAMSTECが今後予定している別テーマの「海洋STEAM教材」作成に、引き続き協力する。